

救急救命士による処置の範囲が広がります

救急救命士が行うことのできる処置が拡大されました。これを受けて、衣浦東部広域連合消防局では4月1日(水)から運用を開始します。

◆心肺機能停止前の静脈路確保と輸液

血圧が低下して、心臓が停止する危険性のあるショック状態の人や長時間狭い場所や機械などに体を挟まれていた方に対して点滴を行います。

◆血糖測定と低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与

低血糖状態が疑われる人に対して血糖測定を行い、低血糖であることが確認された場合にはブドウ糖溶液を投与します。

期待される効果

これまで、救急救命士が医師の具体的指示を受けて行うことのできる処置は、心肺機能が停止した傷病者にかぎられていました。

これからは、心肺機能が停止する前の重度の傷病者に対して救急現場や救急車内などで早期に処置を行うこともでき、救命効果のさらなる向上が期待されます。

問合せ先

衣浦東部広域連合消防局消防

課
63-0135

その他

狂犬病予防注射

平成27年度狂犬病予防注射を行います。

※雨天の場合は、高浜工コハウスで行います。

月日	時間	会場
4月20日(月)	午前10時～11時30分	吉浜公民館北駐車場
	午後1時～1時40分	吉浜八幡社
	午後2時～3時	中部公園
4月21日(火)	午前10時～10時40分	大山公民館
	午前11時～11時30分	勤労青少年ホーム
	午後1時～2時	高取農業センター
4月22日(水)	午前10時～11時30分	市役所東側駐車場
	午後1時～1時30分	高浜南部公民館
	午後1時50分～2時20分	洲崎公園

※新たに犬(生後91日以上)を飼いはじめた場合、注射料金のほかに登録手数料が犬1匹につき3,000円必要です。

お願い 会場には、注射時に犬の首輪をしっかり押さえられる方が連れて来てください。

注意事項

- ・生後91日以上の犬は、一生に1回の登録と、毎年1回狂犬病予防注射を受けなければなりません。
- ・体の具合の悪い犬は、注射を受けることができませんので、獣医に相談のうえ、個別に注射を受けてください。
- ・予防注射は、集合注射のほか動物病院でも受けることができます。都合の悪い方は、動物病院で受けてください。
- ・登録している犬で、死亡や飼い主の変更などの届け出をしていない方は、会場または市役所へ届け出てください。

注射料金

狂犬病予防注射	2,850円
注射済票 交付手数料	550円
合計	3,400円

※おつりのないようにしてください。

犬を飼ったらかならず登録を!

犬は、登録することが法律で義務づけられています。

行方がわからなくなったときでも、登録しておけば、市役所の登録台帳から容易に検索できて、飼い主の元に帰る可能性も高まります。

もしも、犬が逃げ出して行方がわからなくなった場合は、市役所か碧南警察署(☎46-0110)、愛知県動物保護管理センター(☎0565-5812323)へ問い合わせてください。

糞のあと始末は責任をもつて!

道路、公園、他人の敷地など、糞害で周辺の皆さんに大変迷惑をかけています。

飼い主は、責任をもって糞のあと始末をしましょう。

問合せ先

困市民生活グループ
☎52-1111 (内線264)

碧南警察署からのお知らせ

新年度が始まり、新入学児童・園児がピカピカのランドセル

ルや制服で街中に一斉に繰り出しています。

みんなが新しい物づくめでウキウキしているこの時期、気をつけなければならないのが交通事故です。

交通安全は道路を利用する一人ひとりが主役です。この時期に家族全員で、「交通安全について考えてみませんか。」

・信号機のある場所ではかならず一度立ち止まり、信号をよく見る。

現地で、どの位置で立ち止まり、どの信号(機)を見るのか具体的に説明してください。

・信号が「赤色」や「黄色」のときは、絶対に渡らない。

信号が「青色」になるまで待つことを説明してください。

・青信号でもすぐに渡らない。

右折車や左折車がいる場合には、その車が止まったのを確認してから渡ることを説明してください。

・歩行者専用信号機がある場合には、その信号機を見て確認する。

特に「青色点滅」のときは渡らないことを説明してください。

問合せ先

碧南警察署警務課
☎46-0110